生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	頭頸部癌切除再建患者の術前骨格筋量と術後機能の関係		
1. 研究の目的と方法	近年サルコペニアという骨格筋量の低下が癌患者の術後に悪影響を与えるという報告が増えてきています。当院では頭頸部癌手術を行った患者様の術前 CT より骨格筋量を測定し、術後成績への影響を調査しております。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 7 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：☑附属病院　□葛飾医療センター　□第三病院　□柏病院 対象となる方：2009 年 4 月～2021 年 9 月の間に当院で頭頸部癌に対して切除再建手術を受けた患者様。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、性別、身長、体重、BMI、術前治療歴、癌の stage 分類、C3CSA（術前 CT における頸部筋断面積）、Eichner 分類、手術中の所見、術後合併症、術後機能(嚥下検査や食事形態)。 個人が特定される情報や写真は利用しません。	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　形成外科学講座
		氏名	兒玉　浩希
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始日：2021 年 9 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　形成外科学講座 研究責任者：兒玉　浩希（こだま　ひろき） 電話番号：03-3433-1111　（内線：3481） 対応時間：平日 09：00　～　17：30

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。